

戎光祥出版 10月の刊行予定

戎光祥郷土史叢書 06

戦国の猛将 藤田信吉

北条・武田・織田・上杉・徳川を渡り歩いた激動の生涯

氏康・武田勝頼・滝川一益・上杉景勝・家康と名だたる武將に仕え、一家臣に過ぎなかった信吉が徳川大名へ出世を果たすまでの足跡を、信吉にかかわる史料を網羅的に検証し、その実像に迫っていく。

下野藩主としても活躍、栃木県の郷土本コーナーに！

上杉景勝の重臣に藤田能登守信吉という人物がいる。信吉は武蔵を発祥の地とする藤田氏の分家・用土氏の出身で、小田原北条氏、武田氏、織田氏、上杉氏と次々と主君を代え、戦国時代を生き抜いた武將である。そして、上杉氏が戦国大名から近世大名へと脱皮しようとする時期に景勝を援けて大活躍した人物でもある。しかし、その実像はあまり知られていない。

信吉が次々と主君を代えたのは決して不義理を働いたわけではない。小田原北条氏から離反したのは、鉢形城（埼玉県寄居町）の城主・北条氏邦に謀殺されそうになったからで、しかも小田原北条氏政の口添えで娶ったと思われる最初の妻・紅林紀伊守の娘の死を待ってからである。武田・織田から離反の場合は主君である武田勝頼・織田信長の滅亡によるものである。本書はこの律儀な藤田信吉の実像に迫るものである。（はじめにより抜粋）



【目次】

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 第一章 藤田氏と用土氏 | 第五章 小田原合戦での活躍 |
| 第二章 北条氏康の元で沼田城代となる | 第六章 文禄の役から会津出奔へ |
| 第三章 武田勝頼に仕える | 第七章 徳川大名となる |
| 第四章 滝川一益・上杉景勝に従属する | 第八章 信吉の死と藤田家改易 |

志村平治 著

46判 / 並製 / 204頁

予価：1800円＋税

10月上旬刊行予定

ジャンル 人文書、日本史

ご注文はこちらまで

FAX 03-5275-3365

注文書	帳合・貴書店名印	冊	フリー入帖
			戎光祥郷土史叢書 06 戦国の猛将 藤田信吉 ISBN 978-4-86403-551-4 1800円（本体）
			志村平治 著

戎光祥出版株式会社 東京都千代田区麴町 1-7 相互半蔵門ビル 8F

TEL03-5275-3361/FAX03-5275-3365